



# さく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力を持ち たくましく生きる

## “子どもとのかかわり方を考える”～近頃の若者は…～

「近頃の若者は…」そんな言葉をよく聞きます。そして、その言葉の後に続くのは、必ずと言っていいほど“非難”です。「わがままだ」「苦労を知らない」「礼儀を知らない」。子どもの頃「最近の若いもんは…」という言葉が聞こえてきたら、私は思わず身構えたものです。

さて、まずはこんな2つの文を紹介いたします。

- 最近の若者は怠惰になった。自分の才能を磨こうとしない。1つの職業に誇りを持って、それに打ち込むということがない。安逸と無気力、さらに悪い趣味が男たちの心を支配している。彼らは歌ったり踊ったりして、女性化している。髪の毛をカールしたり、女性的なことばを使ったり、不似合いな飾りを身に付けたりして女のように無気力である。力とたくましさに欠け、自分の受け継いだ文化に対して、一生をかけて新しいものを付け加えようとする気概がなく、自分の運命に不平をいうだけである。
- この頃の若者はぜいたくになった。礼儀作法もしらないし、目上の人を尊敬せず、権威にさからう。子どもたちも甘やかされている。子どもたちは部屋に年輩者が入ってきてても席をゆずろうとしない。両親に口ごたえし、来客の前で騒がしく不作法な食べ方をする。そして、先生に対しても横柄である。

「若者」が聞いたら、思わず「すみません」と謝ったり、「何を言ってるんだ！」と反論したりしたくなるかもしれません。さて、これらは誰がいつ書いた文なのでしょう？

上枠の文は、紀元1世紀頃に生きていた哲学者のセネカ（紀元前5年～紀元65年）という人で、今から2000年前の文、下枠の文は、哲学者のソクラテス（紀元前469年～紀元前399年）の言葉で、今から2500年近く前の言葉ということになります。

「近頃の若者は」という言葉は今でもよく聞かれます。その言葉は実は2500年前から、いやきっともずっと前から言われ続けてきた言葉なのでしょう。そう考えると「近頃の若者は」という言葉の〈近頃〉は、「前の時代と比べて」というより、「自分の若いころに比べて」という意味で使われているようです。つまり、もう若者ではなくなった、「大人」から「若者」に対しての警告・注文という意味なのでしょう。もっと深く大切な意味もあるかもしれません。

だけど本当に「自分の若い頃」に比べて「近頃の若者」はそんなに違うのでしょうか？

私は、駆け出しの教員の頃、よく生徒に「お前たち！もっとしっかりしろ！！」と言って怒りました。その時は「何でできないんだ？」と思い、ついつい小言を言いたくなったのです。しかし、ふと自分が、生徒と同じ年にどんなことをしていたか、正確に記憶を追いもとめてみると、「自分もこの年の頃はたくさん失敗をしていたなあ」と思わざるをえないのです。親や先生からしてみれば、〈(生徒は)私の子どものときとそっくりだ〉と言われるのではないかと思います。「おとなは、だれでも、はじめは子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない。(サン・テグジュペリ著『星の王子さま』)」ということなのでしょう。

大人が若者たちに何かひとこと言いたくなるのは、昔の自分より成長した証、より良い自分になりたいと願って生きてきた証なのかもしれません。だから、「近頃の若者は…」と言いたくなったら、自分の過去を振り返って、今の自分のようにになれる手立てを子どもに教えてあげられるといいなあと思います。けれども、「今の自分のようにになれるように」なんて人に言うことを考えると、ふと、「自分って、そんなに立派かな？」と、口ごもってしまいます。「近頃の子供たちは」と思うときは、自分の学生時代を思い出してみる絶好の機会かもしれません。その頃の自分の悩みや不安、そしてうれしかったことなどの思い出—それが、実は子どもたちにとって最も役に立つアドバイスになるのではないかと思います。

ご家庭でのお子様とのかかわり方はいかがでしょうか？「何でこんなこともできないんだ！」「どうしてちゃんとやらないんだ！」と頭に血が上ってしまい、思わず手が出たり…なんてことはありませんか？そんなときは、6秒間深呼吸をして心を落ち着かせ（アンガーマネジメントの手法）、自分が「若者」だったころを思い出し、お子様に温かいアドバイスをしていただければ幸いです。（世の中が大きく変化している今、時代や状況に応じた考え方や意識のアップデートが我々大人には必須ですが・・・）

（校長 上野 精嗣）

# 鹿中生の活躍

## ～中体連大会等から～

### ○全十勝春季大会 (6/8～)

野球			
新得・清水・鹿追中	2-3	×	帯翔陽中・帯四中
女子バレーボール			
鹿追・清水中	2-0		帯西陵中
鹿追・清水中	0-2		下音更中
男子バスケットボール			
鹿追町拠点校	70-56		札内東中
鹿追町拠点校	47-90		帯南町中
女子ソフトテニス (個人戦)			
三上・成田組	3回戦敗退		
濱口・湯浅組	1回戦敗退		
早川・宇津木組	1回戦敗退		
水泳			
水戸部圭汰			
男子 50m自由形	32.83		
男子 100m自由形	1.16.98		

### ○全十勝中学校対抗陸上競技大会 (6/8.9)

共通男子 2000m			
加藤 昊	予	30.66	
1年男子 100m			
加藤 昊	予	14.60	
	準	14.96	
2年男子 100m			
武者 祐介	予	15.49	
共通男子 走幅跳			
武者 祐介	予	3.30	
共通女子 2000m			
高橋希乃花	予	31.52	
白岩つばき	予	33.79	
共通女子 1000mH			
宮部 愛咲	予	16.36	
	決	15.71	(第3位)
木村 千夏	予	17.51	
	決	17.41	(第7位)
共通女子 1500m			
山本 蕾実	予	5.46.36	
	決	5.45.90	
共通女子 走高跳			
高橋希乃花	決	1.40	(第3位)
共通女子 走幅跳			
内海 妃織	決	3.90	
山本 蕾実	決	3.07	
2年女子 100m			
木村 千夏	予	14.19	
	準	14.23	
3年女子 100m			
宮部 愛咲	予	12.94	
	準	12.86	
	決	12.98	(第1位)
内海 妃織	予	15.20	
白岩つばき	予	15.50	
共通女子 4×100mR			
鹿追中	予	失格	
(高橋→宮部→内海→木村)			

今大会の結果により、  
宮部(三年)・高橋(二年)の  
二選手が全道大会の  
出場権を獲得しています！

### ○西南部十勝夏季大会 (6/15～)

サッカー (第4位)			
SHIKAOI FC	3-1		芽室・芽室西中
SHIKAOI FC	0-7		新得中
SHIKAOI FC	1-3		清水・御影中
女子ソフトテニス			
個人戦			
三上・成田組			ベスト8
濱口・宇津木組			ベスト16
早川・清實組			2回戦敗退
穴戸・鈴木組			2回戦敗退
湯浅・中村澹組			2回戦敗退
木原・杉山組			1回戦敗退
國枝・山本組			1回戦敗退
中野・中村珠組			1回戦敗退
団体戦 (第3位)			
鹿追中	1-2		更別中央中
鹿追中	2-1		芽室中
鹿追中	1-2		大樹中
女子バレーボール (準優勝)			
鹿追・清水中	2-0		更別中央中
鹿追・清水中	2-1		中札内中
鹿追・清水中	0-2		芽室西中
野球 (優勝)			
新得・清水・鹿追中	9-5		芽室・芽室西中
新得・清水・鹿追中	4x-3		大樹・広尾中
男子バスケットボール (準優勝)			
鹿追町拠点校	73-65		大樹中
鹿追町拠点校	45-102		広尾中

## 7月の行事予定

- 2日～保護者面談 (3年生・～4日)
  - 3日 移動図書
  - 6日～全十勝夏季大会  
(蹴球・野球・庭球・剣道)
  - 7日～全十勝夏季大会  
(籠球・柔道)  
第1回英検二次試験日
  - 11日 租税教室 (3年生)
  - 15日 十勝管内PTA研究大会幕別大会
  - 16日 ストニィプレイン町友好訪問団来校
  - 17日 定例専門委員会  
移動図書
  - 20日～全十勝夏季大会 (排球)
  - 23日 大掃除  
1学期終業式
  - 24日～夏季休業 (～8/22)
  - 26日～北海道中学校陸上競技大会 (函館市・～28日)
  - 29日～北海道中学校柔道大会 (帯広市・～31日)
- ※年間行事予定表とあわせてご確認ください。